

災害時のマニュアル作りを早急に



答 早急に対応していきたい

問 台湾での地震で本町も津波警報が発令された。海がない本町で、津波による浸水の想定も、長堂川一部しか明記されていない。

津波被害は想定されないが、町地域防災計画に「万が一の場合も考えて重要である」という認識に立ち、町民等に対しては日頃から津波に対する対応についての普及啓発を行うとともに、避難誘導マニュアルを万全に期するもの」と書かれている。

警報が発令されてから、計画を見る人はいない。実際に計画の中に「地震津波等の行動マニュアル等を分かりやす

く早急に作成し住民等に配布し、研修を実施するよう」とある。ごみ出しポスターのようになりやすい災害時の避難マニュアルの作成を求めるがどうか。

総務部長 計画で津波避難について掲載しているが、町民に分かりやすくという視点では、まだ足りていない部分がある。今後適切に対応できるように、マニュアル等も取り急ぎ整備しながら対応していく。

問 全国的に見ても避難所に介護食は少ない、本町の避難所はどうか。

副町長 備蓄品として介護食は備えていない。今年度購入し対応する。

LRRT構想を兼城十字路まで

問 LRRTが真和志地区まで来る那覇市の構想がある。LRRTを兼城十字路まで延伸できれば、民間の交通手段も使用しLRRTを含め様々な交通ラインが生まれる。LRRTを兼城十字路まで延伸の要望はできないか。

まちづくり振興課長 南風原町の総合交通戦略の中で、新たな公共交通としてLRRTを中長

大城 勇太 議員

期的に検討する方針を掲げている。那覇市がLRRTを新川の方まで結ぶことになっていくので、広域的にどんな取り組みができるかも含め、調査研究をしていく。

粗大ごみ処理券に整理番号等の追加を

問 粗大ごみ処理券の盗難がある。整理番号等で対応できないか。



今の粗大ごみ処理券

住民環境課長 町民から粗大ごみ処理券が剥がされたという相談がある。氏名記入ではなく、日付と整理番号の連番を検討していく。